

第14回 緩和ケア 市民公開講座

庄内プロジェクト ～地域で支える緩和ケア～

死にゆく人の

心に寄りそう

～最期まで家で過ごすということ～

入場無料
(要申込)

申し込み締め切り 2月18日(金)

どなたでもお気軽に、
電話・FAX・E-mailにて
お申し込みください。

日時 令和4年

3月5日(土)

13:30～16:00 (開場13:00)

会場

三川町いろり火の里
なの花ホール

☎0235-66-4863



講師

たま おき みょう ゆう
玉置 妙憂氏

プロフィール

看護師・僧侶・スピリチュアルケア師・ケアマネージャー・
看護教員

東京都中野区生まれ。専修大学法学部卒業。夫の“自然死”
という死にざまがあまりに美しかったことから開眼し出家。高
野山真言宗にて修行を積み僧侶となる。現在は「非営利一
般社団法人 大慈学苑」を設立し、終末期からひきこもり、
不登校、子育て、希死念慮、自死ご遺族まで幅広く対象とし
たスピリチュアルケア活動を実施している。また、子世代が“親
の介護と看取り”について学ぶ「養老指南塾」や、看護師、
ケアマネジャー、介護士、僧侶をはじめスピリチュアルケアに
興味のある人が学ぶ「訪問スピリチュアルケア専門講座」
等を開催。さらに、講演会やシンポジウムなど幅広く活動し
ている。著書『まずは、あなたのコップを満たしましょう』（飛
鳥新社）『困ったら、やめる。迷ったら、離れる。』（大和出版）
『死にゆく人の心に寄りそう 医療と宗教の間のケア』（光文
社新書）、他多数。ラジオニッポン放送「テレフォン人生相談」
パーソナリティ。

大慈学苑 <https://myouyu.net>

お申込み・お問い合わせ先 (申込書は裏面にあります)

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(鶴岡市立荘内病院 地域医療連携室内)

TEL: 0235-26-5180

FAX: 0235-26-5156

E-mail: kanwa.project@shonai-hos.jp

主催 南庄内緩和ケア推進協議会

共催 鶴岡市、三川町、鶴岡市立荘内病院、鶴岡地区医師会

後援 鶴岡地区歯科医師会、鶴岡地区薬剤師会

緩和ケア市民公開講座 庄内プロジェクト ～地域で支える緩和ケア～

死にゆく人の心に寄りそう

～最期まで家で過ごすということ～

○日時 令和4年3月5日(土) 13:30～

○会場 三川町いろり火の里 なの花ホール

入場無料

締め切り：2月18日(金)

参加申込書 (FAX用) FAX番号 0235-26-5156

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 (庄内病院 地域医療連携室内)

応募方法▶この用紙にご記入いただき、FAXにてお送り下さい。

この用紙は5名までご記入いただけます。5名以上でご参加の場合は、お手数ですが、本紙を複数枚(コピー可)ご利用いただきますようお願いいたします。

お名前	ふりがな	参加人数	1・2・3・4・5人
ご住所			
ご連絡先 (TEL)			
同伴者氏名	お名前	ご住所	ご連絡先 (TEL)
その他	配慮が必要な場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 車いすでの来場 <input type="checkbox"/> 要約筆記が必要 <input type="checkbox"/> 手話通訳が必要 <input type="checkbox"/> ガイドヘルパー同行での来場 <input type="checkbox"/> その他 ()		

庄内プロジェクトとは

厚生労働省の戦略研究である「緩和ケア普及のための地域プロジェクト」。鶴岡・三川地域では「庄内プロジェクト」と呼び、平成23年3月まで研究を行いました。現在は、南庄内緩和ケア推進協議会が中心となり、新しい体制の庄内プロジェクトとして緩和ケア普及のための活動を行っています。

会場案内図

